



すこやか

苅田町青少年育成町民会議だより

「夜回り先生」こと水谷先生 苅田に来たる!!



2005.10.29.

苅田町立中央公民館の大ホールを超満員に埋め尽くし、講演会が開催されました。

水谷先生は、身振り手振りを加えながら、子どもたちに生きることの大切さを熱く熱く語っていただきました。

(関連記事P6に掲載)

“水谷先生
心にしみるメッセージを
たくさんありがとう!!”

「大人が変われば、子どもも変わる」
まず、大人ができることからはじめましょう。

11月は全国青少年健全育成強調月間

全ての青少年の健やかな成長を願って……。



▲新津中学校校門にて

朝の声かけ運動

苅田町青少年育成町民会議では、10月4日と18日「いじめ防止強調月間」の一環として、児童・生徒の登校時間に朝の声かけ運動を実施しました。登校してくる子どもたちからとても大きな声で「おはようございます」と言われ、あわてて私たちもあいさつを返す場面もあり、とても心地よい一日のはじまりでした。

青少年健全育成講演会開催される

1. 日 時 平成17年9月24日(土)
2. 場 所 町立中央公民館第5研修室
3. 講 師 北九州大学名誉教授
高田清昭氏
4. 演 題 『現代社会の病根について』

当日は連休の中日にも関わらず、学校・PTAなど多くの方々のご参加をいただき、講演会を開催いたしました。

公演内容は、若年層の犯罪の多発など、現代社会を反映しての家庭教育のあり方、そして家庭・地域で子どもたちを守るため家庭・学校・地域住民・関係団体などの連携がより一層重要になってくるといったことを主なテーマとし多くの実例を交えご講演を頂きました。

当日大変お忙しい中、ご参加を頂いた皆様、ありがとうございました。



犯罪の現状について現地研修

少年補導員 金丸晴樹

町民会議補導環境部会は、10月21日長崎県佐世保市にある「佐世保刑務所」を訪れ、犯罪の現状について現地研修を行いました。補導環境部会は、通常「少年の健全育成」をその役割としている訳ですが、今回少年犯罪の延長にあらゆる成人犯罪について認識を深めようと計画されたものであります。

佐世保刑務所は、明治38年に長崎監獄佐世保出張所として発足し、昭和20年には戦災により焼失したため、旧海軍刑務所の施設を引き継ぎ昭和23年に佐世保刑務所として独立、その後昭和46年に現在地に移転されたものです。

刑務所で特筆すべきは、「刑務作業」と呼ばれる懲役施設です。刑務所、少年刑務所及び拘置所を総称して「行刑刑務所や少年刑務所に収容された懲役受刑者は、刑法上所定の作業を行うことが義務付けられています。また、刑務作業は、受刑者の社会復帰そのための重要な処遇の一つ

で、勤労精神の養成や共同生活における自己責任の自覚を助長する目的としても行われています。

佐世保刑務所では、木工・洋裁・金属・印刷・その他の生産作業が10ヶ工場あり、ベンチやおもちゃ・箱等の木工製品は人気が高いとのことでしめた。刑務所で作られた製品は、財團法人「矯正協会」を通じて一般に販売されており、「C A P I C」の愛称を皆さんも目にされたことがあります。

総務部長による説明の最後に来年5月に改正される新法のお話があり、社会復帰に向かた諸制度が創設されたことでした。その中で、平成19年4月の収容開始を目指して山口県美祢市に新設される「社会復帰促進センター」(仮称)は、我が国初の官民混合による運営施設で業務の一部を民間に委託するとの説明に新しい「矯正制度」の始まりを感じ、研修を修了しました。

大人も子どもも一緒にやって何でも体験しよう。

カメラスケッチより



まるっと農園 収穫祭 稻もみんなも大きくなつたね。

種まき、田植え、かかしづくり、稻刈り、掛け干し、脱穀、精米…など、まるっと体験しました。作業がつらい分、出会ったときは感激しました。
保護者の方々より、「大目に食べました。」「まだ飾っています。」「おいしかった。」といろいろな声が届きました。
農業の大切さをしみじみ感じました。

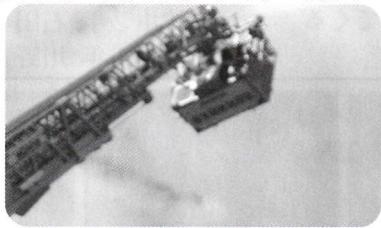


第5回 子どもフェスティバル

子ども会バザー



はしご車に乗ったよ。消防署のおじさんは、たいへんだなあ～。ワ～恐い!



ものづくりコーナー



2005.10.23.天候に恵まれ、無事終了することができました。たくさんの友達の笑顔に会いました。
多くの方々のご支援をいただき、ありがとうございました。

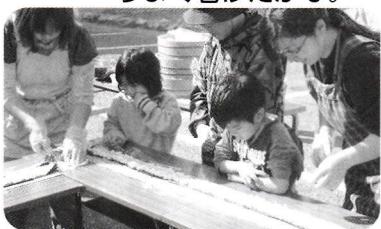
竹工作 上手にできたよ。



大道芸ケチャッププリンナガタさん私でも出来た皿回し。



巨大ふとまき寿司 うまく巻けたかな。



お知らせ

平成18年からのインリーダー・ジュニアリーダーの募集を行なっています。
いろいろな活動を通して社会性を育てようと活動しています。
一緒にやってみようと思う人、待ってま～す。

■問い合わせ先 砂田町子ども会育成連合会

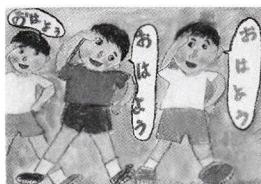
会長 田口朝子 TEL090-4589-3200

福岡県民会議入賞者 皆さんおめでとうございます。

標語	最優秀賞	南原小2年 加藤 育
〃	優秀賞	新津中3年 力久 ふき
〃	奨励賞	南原小3年 前畠 史弥
〃	奨励賞	新津中1年 川野 友鈴

作文	優秀賞	苅田小4年 杉野 巧弥
〃	奨励賞	与原小2年 田中 優海
ポスター	奨励賞	与原小2年 尾形 嵩

苅田町民会議入賞者



与原小2年 尾形 嵩



与原小2年 三浦璃彩



新津中3年 宮廻潤子



南原小3年 末松万由子



オアシス

で広まる輪

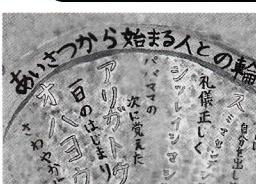
新津中2年 松本華奈

みちであう あいさつのこえ いいえがお
あいさつと えがおにあつまる おともだち
おいしいね みんなのえ顔と いっしょのごはん
どうしたのと、言ってあげる そのゆうき
感謝こめ 笑顔で返す ありがとう
「おはよう」の 言葉が心の 朝ごはん
おはよう おはよう すてきなことば
なりたいな みんなをたすける やさしい子
家族で 話そう 今の出来ごと
わるぐちは 心のせんを きるはさみ
広げよう あいさつの輪を 町じゅうに
あいさつを すれば今日も ほら笑顔
ありがとう ささいなことでも 言ってみる
あいさつで 笑顔あふれる 町づくり
「おはよう」で 始まる朝を 街中に
あいさつは 心に笑顔を つくりだす
あいさつは 目には見えない 心の握手
すみません その一言に 勇気あり
気持ちいい あいさつが私に ひびいてくる
笑顔から 心に伝わる ありがとう

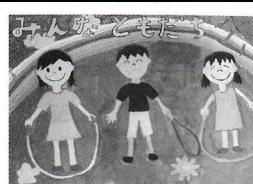
南原小4年 深田 秋穂
南原小2年 加藤 育
南原小3年 前畠 史弥
南原小3年 清水 直也
南原小6年 白浜 樹希
与原小4年 上田真里那
馬場小1年 中島 美里
南原小2年 松田 彩花
南原小6年 奥 美鈴
南原小5年 今宮 大樹
新津中3年 吉廣 望美
新津中3年 藤原 翔子
新津中1年 張間由紀子
新津中1年 西田 恭子
新津中3年 宮廻 潤子
新津中1年 藤原 遼子
新津中3年 力久 ふき
新津中3年 佐々木美枝
新津中2年 石田 夏未
新津中1年 川野 友鈴

標語・
ポスターの部

「家庭の日」・「オアシス運動」作品入選者発表



新津中1年 白石みな代



新津中3年 高田明日香



与原小2年 小住ひかり



与原小2年 与原小2年 萩原あやめ



新津中1年 西田恭子

書道の部

1年生	馬場小 いだ るるか 井田 瑞香	与原小 やすのりな 安野 里菜	南原小 たかじょう こうき 高城 光希	苅田小 はひろ さき 羽廣 早姫	馬場小 たなか ゆうか 田中 優佳	与原小 よしのなおり 吉野 直希	苅田小 むらた さやか 村田 彩花	苅田小 にしむら まこ 西村 摩香	与原小 うちだ ゆうま 内田 有希
2年生	南原小 うえしみず なおき 上清水 直樹	苅田小 よしだ まい 吉田 舞	南原小 すずき なつや 鈴木 達也	馬場小 おのだ あやか 小野田 彩加	与原小 おかむと ゆうじ 岡本 有司	馬場小 こはやし れいな 小林 恵奈	白川小 いもと みゆ 井本 美優	与原小 おぢか まつした 小住 ひかり	与原小 まつした 松下 ゆき
3年生	苅田小 まき ゆめと 牧 夢人	苅田小 みやざき ゆめの 宮崎 幸乃	苅田小 もじらら なおり 本村 尚喜	与原小 みよし ひなこ 三吉 雛子	馬場小 うえだ ちひろ 上田 千尋	南原小 うえだ ももこ 上田 桃子	馬場小 もりわか あかね 森川 明音	与原小 なかやま はのか 中山 穂香	南原小 ながかわ いえひさ 長川 家久
4年生	馬場小 はった みさき 八田 美咲	与原小 なかしま かつき 中嶋 香月	苅田小 米田 沙弥香	馬場小 いのうえ ななみ 井上 茜々美	馬場小 はまだ なつみ 濱田 すみれ	馬場小 よし田 夏未 江瀬麻衣子	苅田小 えみやま まいこ 千代丸 彩夏	白川小 ちよまる さやか 千代丸 瑞穂	白川小 こさか みづほ 幸 哲寛
5年生	馬場小 もりやま えみ 森山 栄美	馬場小 さの はるな 佐野 春奈	馬場小 おおつか ひとみ 大塚 仁美	馬場小 かわはら あかね 川原 茜	南原小 ちよまる ゆみ 千代丸 祐実	苅田小 さの ななこ 佐野 茜々子	苅田小 くどう ひろゆき 工藤 寛之	与原小 にし 西 あかね	与原小 おおまつ 大松 みづき
6年生	馬場小 ひろせ のりこ 廣瀬 理子	与原小 ますだ ゆり 増田 有莉	苅田小 いづみ しんや 泉 信也	南原小 くわはら ゆき 川原 由貴	馬場小 かわづ あやか 河津 彩香	苅田小 よしだ まい 吉田 麻衣	馬場小 おおづ かみか 大坪 史果	与原小 ながお まさこ 長尾 理子	与原小 もりおか さき 森岡 咲希
中学生	苅田中3年 さかもと なほこ 坂本 奈穂子	苅田中1年 ひらせ あきこ 廣瀬 晶子	苅田中3年 よしだ かすみ 吉田 香純	苅田中2年 あらまき ちはる 荒巻 千春	苅田中2年 まんのうじ みき 萬納寺 美樹	新津中3年 たかだ あすか 高田 明日香	苅田中2年 よした かなえ 吉田 佳奈恵		

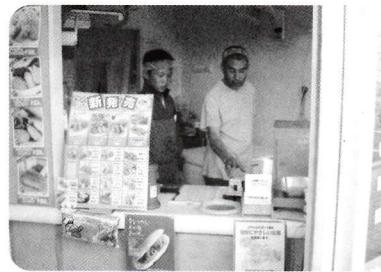
※ 作文の入賞者は、次号に掲載します。

刈田中学校

福祉・職場体験学習

刈田町内を中心とした福祉施設、幼稚園・保育園、企業等に協力していただき、10月6日(木)・7日(金)に2年生が「福祉・職場体験学習」を実施しました。9月の始めに取り組みを開始し、体験学習の場所選びや事前打ち合わせなどをおこないました。生徒達はそれぞれの場所でとても頑張ったようです。学校では日頃体験できない事を味わうことができました。幼児の無邪気な乱暴さに疲れ果てた幼稚園・保育園……。炎天下の中黙々と作業をする大変さを知った造園業。

「いらっしゃいませ」の声が最初はなかなか出なかった飲食店……。生徒達にとってはなかなか手ごわい相手だったようです。わずか2日間の経験でしたが、それぞれの生徒は何か得るものがあったはずです。その経験をこれから先の頑張りに生かしていって欲しいものです。



コロちゃん
コロツケにて



花風月にて



青い鳥保育園にて

新津中学校

創立50周年記念式典兼文化祭



新津中学校は今年、創立50周年を迎え、9月29日木曜日に50周年記念式典兼文化祭がおこなわれました。「感謝・感動・感激」をテーマとして3部で構成され、午前中の第1部では記念式典が行われました。2部から文化祭として3年生を中心とした合唱コンクール、午後の第3部では教科・部活動展示の見学、最後に3年生ステージ発表という内容でした。



生徒の感想です

文化祭、すごく楽しかつたです。合唱コンクールでは、さすが3年生だなあと思い、とても感動しました。吹奏楽部の発表では緊張したけど、頑張りました。そして、私が一番すごいと思ったのは3年生のステージ発表です。どのクラスも迫力があって、見ていてとても楽しかったです。今日は最高の一日でした。



各クラスの指揮者 & 伴奏者を紹介します

クラス	曲名	指揮者	伴奏者
1年1組	風にふかれて	吉富 雄星	白石みな代
1年2組	翼をください	園 麗司	西田 恭子
1年3組	旅立ち	梅尾 将太	藤原 麻紀
1年4組	フェニックス	須山 和博	高司 弥於
1年5組	自分らしく	白谷 力也	森 由希奈
2年1組	Let's search for tomorrow	山田 春果	月脚野乃花
2年2組	遠い日の歌	古賀 亜実	横田 恵利
2年3組	涙をこえて	甲斐梨奈帆	河野 聰美
2年4組	空かける天馬	堀 翔太郎	尾形 純実
2年5組	マイ・バラード	蔵本 紗弥	森 八千代
3年1組	なごり雪	栗原 大	西田 育子
3年2組	旅立ちの日に	山口 誠二	有田 良美
3年3組	心の瞳	雨矢 恭輔	林 夏美
3年4組	この星に生まれて	秋吉ともか	大倉 彩
3年5組	Believe	松村 拓弥	鐘ヶ江優香

事務局だより

～水谷先生の講演をお聞きして～ 「哀しみの青春」のない苅田町に



一生懸命にSOSを発している子ども達の声に、そして薬物乱用の事実の重さに、心の涙が流れ止まらない90分でした。

薬物乱用というあり地獄に追い込まれ、心の死と頭の死と骨さえ残らないという身体の死という3度の死に突き落とされた「たかしくん・Iさん」を今もなお生み出し続けていた私たち大人社会。物質的な豊かさだけを追い求め、他人の痛みや苦しみに気付かない、いえ、気付かないふりをして目を背けている大人。水谷先生のお話を聞きして、改めて、大人の責任の重さが心に突き刺されました。

その大人社会の負の代償を押しつけられ、大人抱え込んで、薬物が蔓

すり込まれている子ども達の何と多いことか。「シンナー」や薬物の誘いを受けたことのある人」という問い合わせに手を上げた子ども達の姿に、私たちの身近にもこの現実が存在しているということに衝撃を受けました。同時に、私たちは、大人として自分に刃を向けて考え直し、この事実を真正面から受け止め、一人一人ができる事を実行に移すときが着いていることを痛感しました。

「君たちは幸せにならなくてはいけない。たかしくんとIさんを2度殺さないよう」という水谷先生の最後の言葉に頷く多くの参加者。彼らの姿に、子どもたちが救いを求めたとき、手をさしのべられるよう強さと優しさを持NOといえる勇気を子ども達に与えられるようなどんどん増えることを確信しました。(M.)



▶関係者の皆様 ありがとうございました

不審者・変質者の出没について

4月に入ってから10月末までに8件（昨年度同時期10件）の不審者・変質者が出没しています。子どもたちが被害に遭うまえに防ぎたいものです。

町民皆様方のご協力・ご支援により児童・生徒の安全を見守ってください。

[出没状況]

- ◆場所 尾倉、与原、小波瀬、集
- ◆対象者 女子児童(男子児童)、生徒
- ◆時間帯 登下校時(8時・15時~16時)
- ◆被害 腰(胸)さわり・下半身露出
声かけ(遊ばないか、お菓子を上げるからおいで)

※不審者等に気付いたらすぐ110番又は
近くの学校へ連絡下さい。
町民会議事務局 TEL093-434-9838

平成17年度編集委員	
委員長	委員
有 金	石 古 浜 本 多
延 丸	田 西 田 澄
康 晴 正	ハ ヤ イ サ 子 子
滋 樹 枝	子



原因が「地球温暖化」にあると言われていますが、「高度に発達した現代文明」と「不便だが豊かな自然」との選択を迫られているような気がしています。が、度重なる中止に残念と言ふこともあります。が、度重なる中止に残念と言ふことがあります。身近に感じようになつた自然の変調に不安を抱いているのは私だけではないと思います。

編集後記